

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 水源環境保全・再生事業会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通045-210-4352）
 公会計事業： 水源環境事業（水源）

1 主な事業内容

・水源環境保全・再生かながわ県民会議を実施する。
 ・水源林確保業務実施等により、荒廃した私有林を確保する。
 ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する。
 ・山梨県との共同事業において、荒廃した森林を対象に、間伐や間伐に必要な作業道の整備をする。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	3,226,802	2,954,128	2,797,874	△8.5%	△5.3%
人件費	18,903	26,800	27,604	41.8%	3.0%
物件費等 ※	927,155	617,334	381,850	△33.4%	△38.1%
物件費	728,007	497,446	354,963	△31.7%	△28.6%
維持補修費	170,538	119,811	26,711	△29.7%	△77.7%
減価償却費	-	77	176	皆増	128.9%
移転費用 ※	2,280,745	2,309,994	2,384,502	1.3%	3.2%
補助金等	2,280,745	2,309,994	2,384,502	1.3%	3.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	3,414	1,885	1,474	△44.8%	△21.8%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	3,414	1,885	1,474	△44.8%	△21.8%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 3,223,389	△ 2,952,243	△ 2,796,400	8.4%	5.3%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 3,223,389	△ 2,952,243	△ 2,796,400	8.4%	5.3%
財源	4,241,945	4,337,539	4,286,588	2.3%	△1.2%
税収等	4,241,945	4,337,539	4,286,588	2.3%	△1.2%
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	1,018,556	1,385,296	1,490,188	36.0%	7.6%
一般財源充当調整額	62,874	△ 6,504	13,994	△110.3%	315.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,396,798	1,825,180	30.7%	固定負債	-	-	-
有形固定資産	87,544	104,108	18.9%	県債	-	-	-
事業用資産	86,471	102,515	18.6%	長期未払金	-	-	-
土地	86,412	102,456	18.6%	退職手当引当金	-	-	-
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	-	-	-
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	59	59	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	1,074	1,593	48.3%				
無形固定資産	3,503	3,503	0.0%				
投資その他の資産	1,305,751	1,717,569	31.5%	負債合計	-	-	-
流動資産	123,445	113,021	△8.4%	純資産合計	1,520,243	1,938,201	27.5%
資産合計	1,520,243	1,938,201	27.5%	負債及び純資産合計	1,520,243	1,938,201	27.5%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は維持補修費が93.1百万円(77.7%)減少しています。要因としては、水源林に係る維持補修事業が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、投資その他の資産が17.2億円で、資産の88.6%を占めています。そのほか、土地が1.0億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

—

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計19.4億円と同額が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は100%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、投資その他の資産が4.1億円(31.5%)増加しています。要因としては、水源環境保全・再生基金の増によるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。